

令和4年度

第2回柏市社会教育委員会議

会議資料

令和4年11月21日

柏市社会教育委員 委員名簿

所属等	職務名	氏名 ※敬称略
柏市立逆井小学校	校長	ながしま まりこ 長島 麻利子
柏市立柏第二中学校	校長	いまい あつし 今井 敦
柏市青少年健全育成推進連絡協議会	会長	あらい まさひこ 荒井 真彦
柏市障害者等社会参加コーディネーター		いしがき ひろこ 石垣 裕子
さわやかちば県民プラザ	所長	かざと ただし 風戸 正
柏市社会福祉協議会	地域福祉課長	たかはし ふみなり 高橋 史成
柏市ふるさと協議会連合会	監事	とみた や み え こ 富田谷 三恵子
柏市PTA連絡協議会	会長	ときた かずゆき 鴫田 和之
みんなの子育て広場支援コーディネーター		しもじ きょうこ 下地 今日子
開智国際大学教育学部	教授	てらもと たえこ 寺本 妙子
市民公募		ふるはし ようこ 古橋 洋子

任期：令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

※風戸委員，鴫田委員の任期については令和4年6月1日から令和5年5月31日まで

柏市教育委員会 出席職員名簿

所 属	職 名	氏 名	
生涯学習部	部 長	みやじま こうじ 宮島 浩二	
生涯学習課 (事務局)	課 長	おきもと まさき 沖本 雅樹	
	統括リーダー	やまもと さとこ 山本 郷子	
	担当リーダー	ひろせ くみこ 廣瀬 久美子	
	主 任	あ べ はるか 阿部 遥	
	生涯学習専門 アドバイザー (生涯学習分野)		はえぬき ひろたか 萌抜 博孝
			いわぶち ひろみ 岩渕 弘美
		おかの としろう 岡野 敏郎	
中央公民館	館 長	あいかわ あきよ 相川 章代	
学校教育部 学校教育課	担当リーダー	ふくだ あつこ 福田 敦子	
指導課	課 長	なみき たかき 並木 孝樹	

次 第

- 1 開 会
- 2 生涯学習部長あいさつ
- 3 議長・副議長あいさつ
- 4 議 事
 - ・説明事項
 - ・事例発表
 - ・協議事項
- 5 事務連絡
- 6 閉 会

目 次

1	前回のふりかえり	1
2	放課後子ども教室の取組について 事例発表（土小学校の取組）	3
3	令和4年度コミュニティスクールについて	5
4	協議事項	6

1 前回のふりかえり

(1) 協議 若者を取り巻く課題と支援

資料「若者を取り巻く課題と支援」

- ①国・県・柏市の状況
- ②若者に関するデータ等（内閣府：子供・若者の意識に関する調査）
- ③若者支援の現状
- ④（仮称）子ども・若者総合支援センターの整備

資料を基に、テーマについて具体的な課題や必要としている支援についての協議を実施した。

※グループワーク意見の詳細は次頁参照

(2) 全体で共有した意見

A班

- ・高校中退やメンタル不調、ひきこもり、ヤングケアラーなどが課題
- ・若者の支援ニーズを探ることと、SNSを通じた情報収集と発信
- ・ゆるい居場所と、人とのつながり作り
- ・地域で若者が担い手になる活動の可能性
- ・今ある市の資源（サポートステーション等の事業）を知ってもらう仕組み

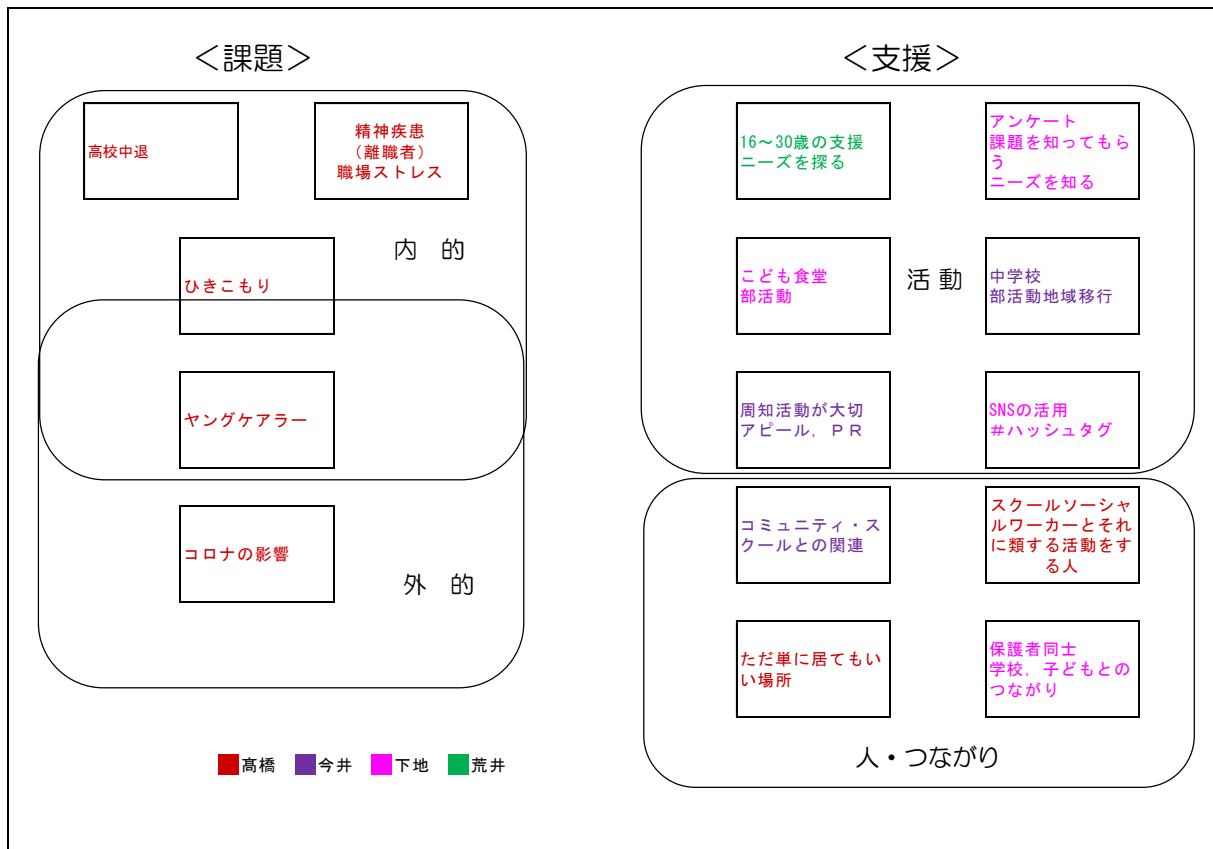
B班

- ・学校卒業後の社会参加の場がなく、対人関係に自信が持てない
- ・自己肯定感を持たず、夢を描けない。コミュニケーションが苦手
- ・自己決定できる居場所と、本物と関わる獲得体験
- ・幼少期からの過程を大事に、課題を共有できる連携システムの構築

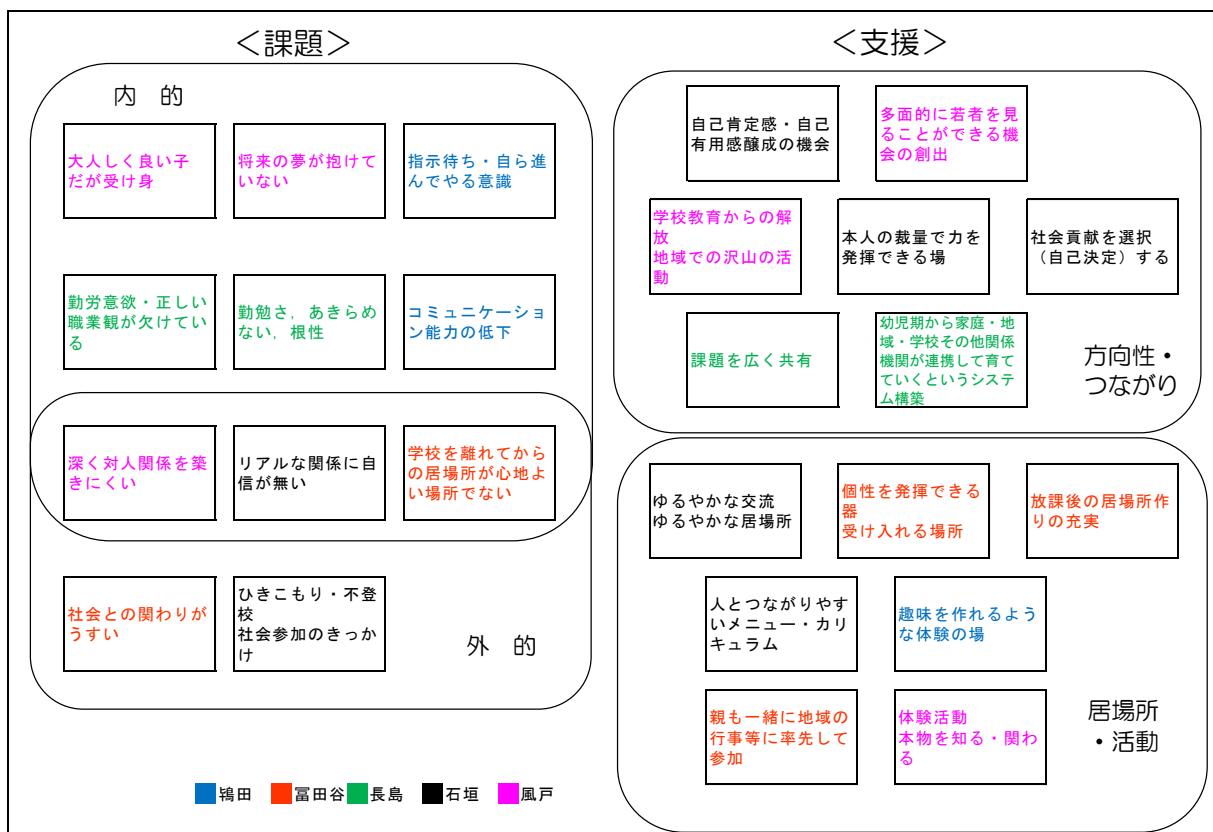
(3) 今後の方向性

令和8年度開所予定の「（仮称）子ども・若者総合支援センター」を含めた全市的な若者支援施策の展開に向けた検討のため、いただいたご意見を参考にしながら、次年度以降、ニーズ調査等実態把握の取組を進めて参ります。

参考 第1回社会教育委員会議（8／9）グループワークの結果 【A班】

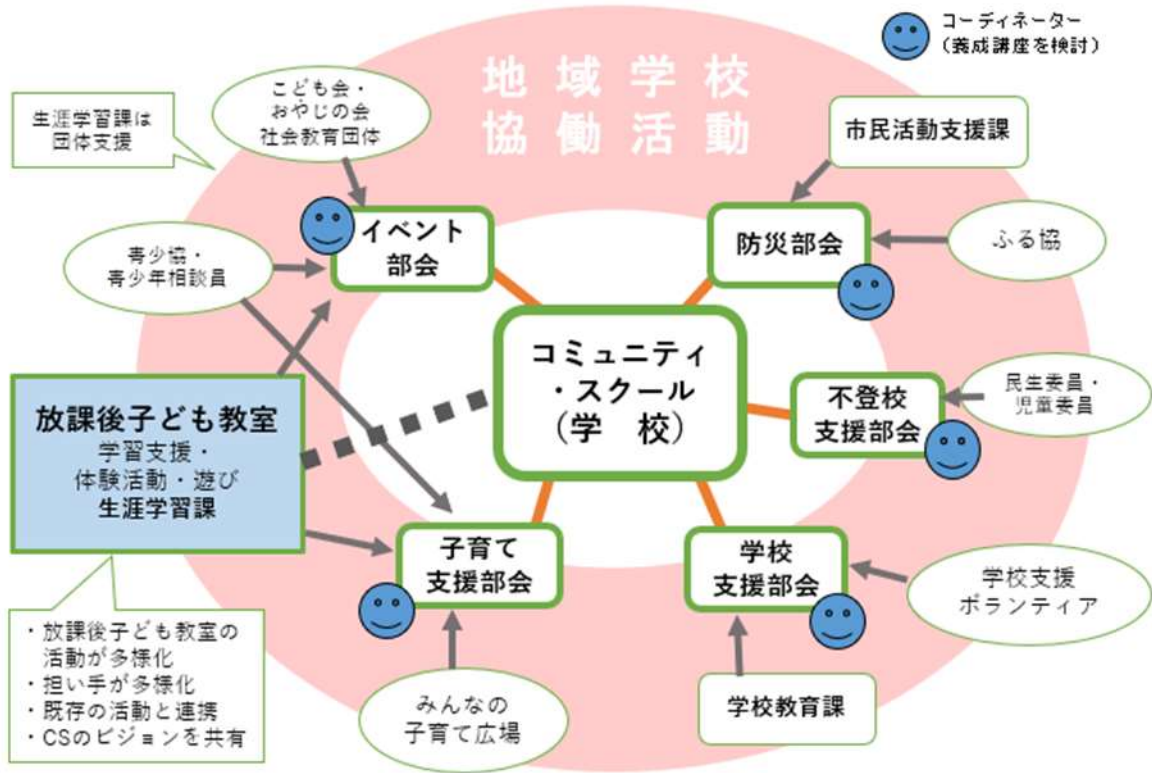


【B班】

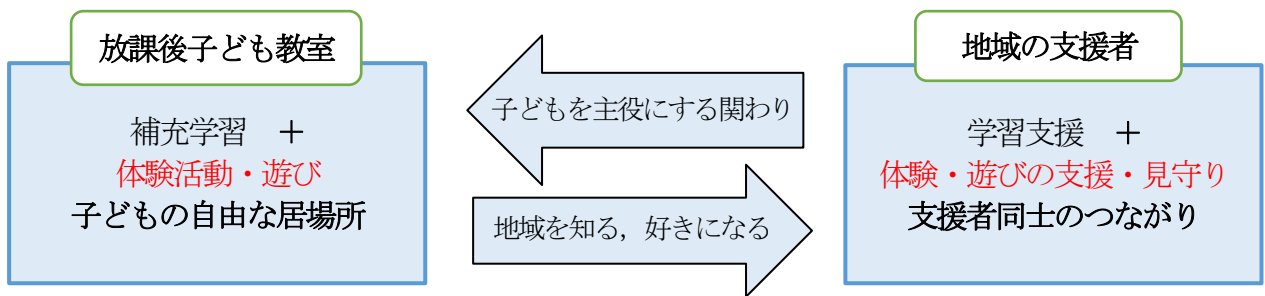


2 放課後子ども教室の取組について

(1) 放課後子ども教室の拡充イメージ



(2) 目指す姿 最終的な到達イメージ

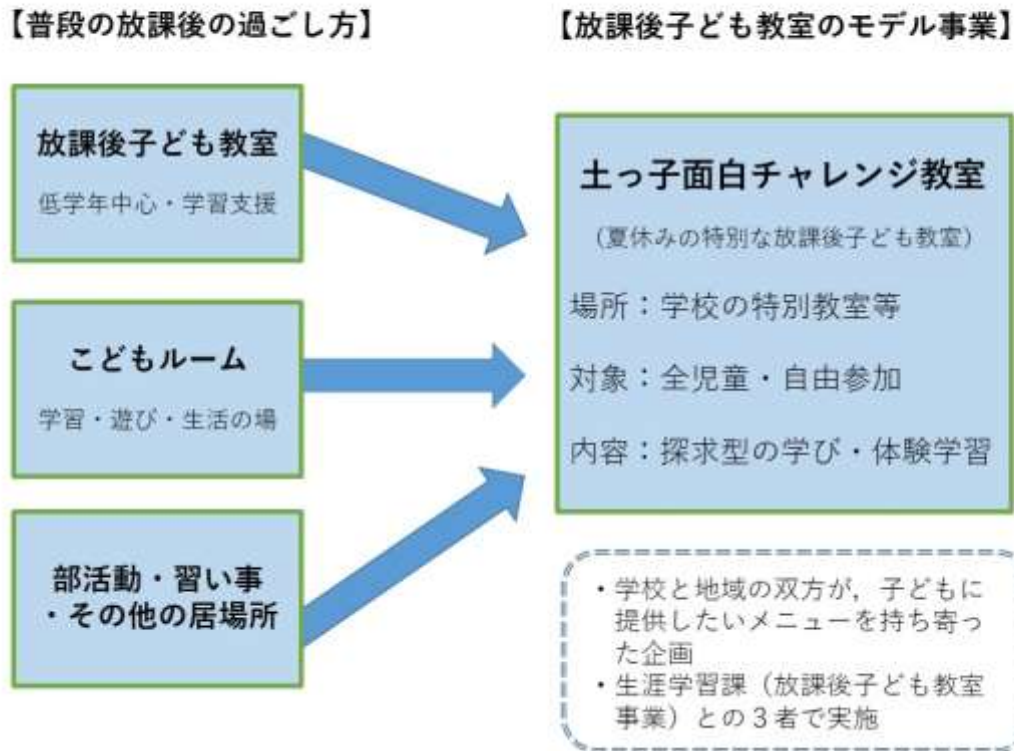


期待される効果

- ① 子どもたちの健やかな育ちと、生きる力の素地となる幅広い体験や経験
- ② 支援する大人自身の生涯学習（生きがい、楽しさ）
- ③ 大人の地域ネットワーク作りと、学校を核とした地域全体で子どもを育む環境づくり

将来的には 地域住民による自主運営を目指す

(3) 今年度実施したモデル事業



事例発表（土小学校の取組）

(1) 発表者

柏市立土小学校 梅津健志校長

永田 友教頭

学校支援地域本部

学校支援コーディネーター 小日向悦子氏

(2) 説明資料

別添参照

「土っ子面白チャレンジ教室 in 2022」

3 令和4年度コミュニティスクールに ついて

令和5年度末までの市内小中学校全63校のコミュニティスクール化を目指しています。

【現在の設置状況】

令和4年度…27協議会（中学校区11協議会，単独16協議会）

50校（中学校17校，小学校33校）

	学校運営協議会	構成校	開設年度
1	西原中学校区	西原小，十余二小，西原中	令和元年度
2	柏の葉中学校区	柏の葉小，柏の葉中	
3	富勢中学校区	富勢小，富勢東小，富勢西小，富勢中	令和2年度
4	柏五中学校区	柏第四小，高田小，柏第五中	
5	酒井根中学校区	酒井根小，酒井根東小，酒井根西小， 酒井根中※酒井根東小はR4年度より合流	
6	柏中学校	単独設置	
7	土南部小学校		
8	柏第一小学校		
9	旭東小学校		
10	高柳中学校区	高柳小，高柳西小，高柳中	令和3年度
11	豊小学校	単独設置	
12	藤心小学校		
13	柏第二中学校		
14	風早中学校区	風早南部小，大津ヶ丘第二小，風早中	令和4年度
15	柏第三中学校区	柏第六小，柏第七小，柏第三中	
16	松葉中学校区	松葉第一小，松葉第二小，松葉中	
17	柏第四中学校区	柏八小，名戸ヶ谷小，柏第四中	
18	豊四季中学校区（予定）	柏二小，旭小，豊四季中	
19	逆井小学校	単独設置	
20	逆井中学校		
21	柏第三小学校		

22	増尾西小学校	単独設置	令和 4年度
23	土中学校		
24	土小学校		
25	南部中学校		
26	中原小学校		
27	中原中学校（予定）		

【地域学校協働活動推進員の配置に向けて】

①地域学校協働活動推進員とは

- ・地域学校協働活動推進員は、社会教育法第9条において、「教育委員会の施策に協力して、地域と学校との情報共有や活動を行う地域住民等への助言などを行うもの」と示されています。
- ・柏市では、原則各学校運営協議会委員の中から各学校長による推薦によって本推進員を選出し、協議会で話し合った内容や協働活動の実施に向けて、「地域と学校をつなぐ役割」を担っていただく予定です。

②配置に向けた今年度の取組み

- ・令和5年度から配置される本推進員の候補者を対象に「地域学校協働活動推進員養成講座」を年2回（7月，翌1月）実施します。
- ・養成講座等の研修は次年度以降も継続して実施し、少なくとも各協議会につき1名の配置を目指します。

4 協議事項

今回の議題

放課後子ども教室の事例発表を参考に

- ・ 地域と関わり幅広い体験等のできる取組を実施し、継続可能とする工夫について

新しい放課後子ども教室のイメージ

- ・ 学校施設の有効活用を視野におく
- ・ 子どもたちの生きる力を育むために必要となる資質・能力の素地となる幅広い体験や経験を、地域住民との関わりを通じて得られる活動
- ・ 低学年児童の居場所だけでなく、多くの児童が参加できる体験活動等を実施することにより、居場所の選択肢を広げる
- ・ 大々的なイベントや講座を一度だけ開催するのではなく、継続できるもの

◎議論にあたって

- ・ 社会教育活動団体の他、参考となる活動支援者の立場から
参考になる活動事例の情報をお教えてください。
- ・ 学校、保護者の立場から
実施してもらいたいこと、配慮してもらいたいこと、効果的だと思うこと等をお教えてください。
- ・ それぞれの専門的見地から
連携の取組に向けた課題や解決方法、継続可能なものにするためのポイント等についてのご意見をお願いします。